



風っ子・環境キャンペーン



活動に参加した児童と保護者。後ろに見えるのはきれいになった阿左美沼

みどり市

活動続けて きれいな沼に

みどり市立笠懸東小学校

みどり市立笠懸東小学校（笠懸町阿左美）から歩いて15分ほどのところに、阿左美沼があります。阿左美沼は、

笠懸東小学校では、4年生になると総合的な学習の時間で「町の環境」を取り上げ、阿左美沼のことを学びます。2001（平成13）年からは、児童と保護者、阿左美沼土地改良区の役員、地域の環境保全団体のスタッフが協力して沼周辺のごみ拾いをしていま

す。この沼は、かつてとても汚れていた時期がありました。が、活動を続けるうちに少しずつごみが減ってきたそうです。阿左美沼土地改良区の赤石明夫さんによると、始めた年はごみが670キにもなっていたそうですが、去年は140キにまで減ったそうです。遠くから見るときれいに見える沼も、近づいてみるとまだまだあちこちにビニール袋や缶などが落ちています。今回は台風で水位が増えたことが影響したのか、端の方にごみが集まっていた。「思ったよりたくさんあってびっくり」と言うのは丸山玲沙さん。「きれいになったら気持ちもすっきりしました」と笑顔を見せます。小島音色さんは「良い活動ができた。心に残る経験になりました」と話します。来年5年生になると、阿左美沼から引いた水を使って稲を育てるそうです。みんなできれいにした沼の水ですから、きっとおいしいお米ができません。



小さなごみも見逃しません

身近にできるエコ活動

食品ロスについて考えてみよう。

まだ食べられるのに捨てられる食品のことを「食品ロス」と言います。日本では、年間約640万トンの大量の「食品ロス」が発生しており、1人あたり「お茶碗約1杯分の食べ物」が毎日捨てられている計算です。年末年始が近づくとこれからの時期は、クリスマスやお正月、節分などのタイミングで、特に多くの食品ロスが発生すると言われています。楽しいイベントが盛りだくさんの季節ですが、この機会に、食品ロスについて知ること、食べ物に感謝し、おいしく残さず食べて、食べ物を無駄にしない気持ちを持ちましょう。

群馬県環境アドバイザー 原田邦明

みどり市立笠懸東小学校

とぎまつむ 戸崎勉校長 474人
みどり市笠懸町阿左美1010
TEL:0277-76-6167
https://midori-school.ed.jp/kasahigashi/

スローガンは、やさしく・賢く・たくましく。1998（平成10）年から児童・保護者・職員や地域住民が一体となり「荒神山柴刈り大作戦」も実施して、地域美化に努めています。



楽しみが続くね！

群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第30-111002号

風っ子・環境キャンペーン協賛社（順不同）

角屋工業株式会社	ピックアップ	日産サテリオ群馬
桐生信用金庫	コーエー株式会社	New Sunpia Life Support Resort
トヨタレンタリース群馬	上越印刷工業株式会社	上武印刷株式会社
ユーケーホーム (株)浦野建設	JA全農ぐんま	群馬トヨペット
カネコ種苗株式会社	立見建設株式会社	株式会社 ソウワ・ディライト
		総合住宅展示場 上毛新聞マイホームプラザ